

7月17日の全校集会講話

今日は2つお話します。「守る」と「考える」です。

1つ目、「守る」は、いのちと信用を守ること。

言うまでもなく、皆さんのいのちはかけがえのない、尊いものです。

どうか安全に、体に気をつけて、過ごしてください。

また、校外で過ごすことが増えますが、それは同時に、

自分の行動に責任を持つ場面が増える、ということです。

皆さんの一つ一つの責任ある行動、言動が、皆さんの信用になります。

いのちと信用を守ってください。

2つ目、「考える」。皆さんに質問です。

自分のどんなところを伸ばしたいですか。

始業式で、「人間は考える葦である」という言葉を紹介しました。

人間は弱い生き物だけど、考えることで改善したり進歩したりできる、と。

人は、心に決めたことは、かなうように行動します。

自分の伸ばしたいところを、心に留めて休みを過ごしてください。

今日は2つ話しました。

いのちと信用を守ること。自分の伸ばしたいところを心に留めること。

皆さんのさらに成長した姿を8月に見られるのを楽しみにしています。